

〈文部科学省委託事業〉

これからの時代に求められる資質・能力を育むための  
カリキュラム・マネジメントの在り方に関する調査研究

# 磐梯町の英語教育 カリキュラム・マネジメント

【研究テーマ】

週あたり授業時数や

一単位時間の授業分数の工夫

～時間資源の有効活用～

福島県耶麻郡磐梯町

2

# 「磐梯の教育」

## 幼小中一貫教育



磐梯保育所



磐梯幼稚園



磐梯町こども館



磐梯町児童館

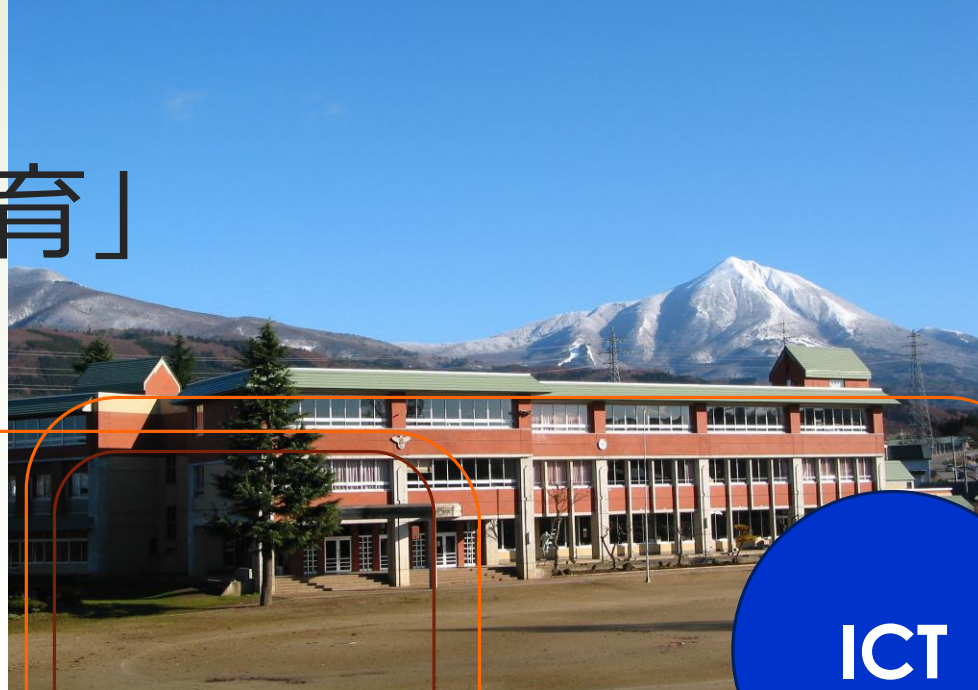


磐梯第二小学校

磐梯第一小学校



磐梯中学校



ICT

英語  
教育

特別支援  
教育

## 【その背景と目的】

- **磐梯町 幼小中一貫教育と英語教育の推進**
- 1・2学年も年間20時間の外国語活動の実施（創意の時間）
- 3～6学年も昨年度（H30）より  
新学習指導要領 外国語活動 年間授業時数の**先行実施**
- つまり、**週あたり実施コマ数が「29コマ」**に！  
（委員会・クラブ活動が入るので実質「**毎日6校時**」時間割）



- 教材研究・事務整理のためにも、金曜6校時を空けておきたい
- カリキュラム・マネジメントによる**工夫が必要**
- 全国的にも、来年度の完全実施に向けて喫緊の課題

## 【調査研究の内容】

### 《解決に必要な具体策》

- (1) **15分モジュール**及び**60分授業**の実施
- (2)モジュール授業に対応する**年間指導計画**と**日課表**の作成
- (3)人的・物的な資源の活用（A L T・支援員・I C T）



### 《要研究事項》

- ① 60分授業は**何回実施**する必要があるのか。
- ②複数回の60分授業を**年間計画**上にどう配置するか。
- ③**日課表**はどう工夫すればよいのか。
- ④60分授業の効果を上げる**指導方法**はあるのか。

# 【60分授業は 年間に何回実施する必要があるのか】

前年度末の教育課程編成作業時において

「**先行実施する標準授業時数**」と

「**磐梯一小で、週28コマで、1年度間で実施可能な時数**」

を確実にカウントした。

その**差（不足分）**を確認する...

## 作業前提

- ① 学校行事等の精選
- ② 台風や大雪等による休校3日分を想定・確保
- ③ 国語科・算数科等既存の教科を優先してカウント
- ④ 総合的な学習の時間（地域学習・環境学習）は減じない



# 【60分授業は 年間に何回実施する必要があるのか】

## 外国語活動

3・4年標準授業時数 = 35時間 に対し  
余剰時数で実施可能時数 = 35時間

5・6年標準授業時数 = 70時間 に対し  
余剰時数で実施可能時数 = **68時間 (-2時間)**

つまり、5・6学年において、  
45分×2時間 = 90分足りない  
90分足りないということは、  
モジュール換算15分×6回分の対応が必要

## 【60分授業を 年間計画上にどう配置するか】

昨年度の研究成果より

『60分授業の終末の15分間を使って、本時に学習した英語表現を「書くこと」に慣れ親しませる時間を確保することが効果的である。』



外国語活動の年間計画を見直し、  
「書くこと」に慣れ親しませる時間を適切  
に設定

# 【例】「磐梯町立小学校 外国語活動指導計画〈5 学年〉」

磐梯町立小学校 第5学年 外国語科指導計画

単元名 Unit3 What do you have on Monday? 学校生活・教科・職業

8

## 1. 単元の目標

- 教科について聞いたり言ったりすることができる。また、活字体の小文字を識別し、読むことができる。
- 学校生活に関するまとまりのある話を聞いておおよその内容を捉えたり、時間割について伝え合ったりする。
- 他者に配慮しながら、時間割やそれについての自分の考えなどを伝え合おうとする。

## 2. 指導計画

時数	1<45min>	2<45min>	3<60min>	4<45min>	5<45min>	6<45min>	
目標	◆世界の同年代の子供たちの学校生活に関するまとまりのある話を聞いて、自分たちとの相違点や共通点を聞き取ることができるようにする。	◆時間割についてまとまりのある話を聞いて、概要を捉えることができる。	◆何曜日に何の教科があるかを尋ねたり答えたりできるようにする。	◆何曜日に何の教科があるかについて尋ねたり答えたりできるようにする。	◆何曜日に何の教科があるかについて尋ねたり答えたりできるようにする。	◆他者に配慮しながら教科について尋ねたり答えたりして、伝え合おうとする。	
おもな活動	【Let's Watch and Think 1】 p.18,19 ① 世界の子供たちがそのような科目を学習しているかを知り、自分たちの学習との相違点や共通点に気付く。 ○何曜日かな 教室にある時間割を見て、何曜日にどんな教科があるかを確認する。 ○ミツクゲーム: 教科名 【Let's Listen】 p.20 音声聞いて、それがどの曜日がを考えて記入する。 【Let's Sing】 p.20 Sunday, Monday, Tuesday 【Jingle】 p.22 Alphabet Jingle	OSmall Talk: 先生の手持物 【Let's Sing】 p.20 Sunday, Monday, Tuesday ○キーワードゲーム: 教科名 【Let's Watch and Think 1】 p.18,19 ② 世界の子供たちがどのような科目を学習しているのかを知り、自分たちの学習との相違点や共通点に気付く。 【Let's Play】 p.20 一週間の時間割の中から好きな曜日を決め、Do you have ~ on ~? と尋ね、相手がどの時間割を選んだかを当てる。 【Jingle】 p.22 Alphabet Jingle	【Let's Chant】 p.22 What do you have on Monday? 【Let's Watch and Think 2】 p.21 世界の子供たちの時間割や好きな教科の紹介を聞いて分かったことを記入する。 【Activity 1】 p.22 指導者の夢の時間割について聞いて、読面表に書く。 夢の時間割を作成し、ペアと紹介し合う。聞き取った友達の時間割を書く。 ○サークルゲーム 1セットの小文字カード(カード)の絵付きを配って、みんなでサークルになり各自が手持ちのカードからアルファベットの順にa(ei)/a/a/appleと言いつながら出し、協力してaからzまで言う。 OLet's Read and Write ○自分の学級の時間割を英語で書く。	OSmall Talk: 先生の手持物 【Let's Chant】 p.22 What do you have on Monday? OGo Fish Game 【Let's Watch and Think 3】 p.23 子供たちの将来の夢とDream Dayについて知り、イラストと時間割を線で結ぶ。 【Activity 2】 p.24 ある職業に就くための時間割を考える。教科絵カードを使って職業オリジナル時間割を完成させる。 ○ペアを探索ゲーム 班ごとに大文字と小文字のカードの各1セットを準備し、神経衰弱の要領で大文字と小文字をマッチする。	【Let's Chant】 p.22 What do you have on Monday? 【Jingle】 p.22 Alphabet Jingle ○ANZゲーム 4~5人で1セットの小文字アルファベットを配布 最初にanだけ間隔をあけて置き、順に七並べの要領で小文字のアルファベットを言いながら並べていく。すべてなくなれば、みんなで順番に言う。 【Activity 2】 p.24 ① 作成したオリジナルの時間割を班の人に紹介する。次時のクイズ練習を兼ね、班の中でペアを変えながら何度か行う。	【Let's Chant】 p.22 What do you have on Monday? 【Activity 2】 p.24 ② オリジナルの時間割を、班対抗のクイズ形式で紹介する。 Ol spyゲーム ペアになって文字探しのワークシートを開き、一人が言うアルファベットを聞いて相手が指さす。たくさん見つけるようにする。	ALT 45
		M1<15min> 【Let's Sing】 p.20 Sunday, Monday, Tuesday 【Let's Watch and Think 2】 p.21 世界の子供たちの時間割や好きな教科の紹介を聞いて分かったことを記入する。 ○キーワードゲーム: 曜日・教科	ALT 45+15	M2<15min> 【Let's Chant】 p.22 What do you have on Monday? ○キーワードゲーム: 職業名	ALT活用 年間35時間(1,575分) 45分 15分 2回 1回 90分 15分 2時間15分(105分)		



1. 単元の目標

- 教科について聞いたり言ったりすることができる。また、活字体の小文字を識別し、読むことができる。
- 学校生活に関するまとまりのある話を聞いておおよその内容を捉えたり、時間割について伝え合ったりする。
- 他者に配慮しながら、時間割やそれについての自分の考えなどを伝え合おうとする。

2. 指導計画

3      2 教科について尋ねたり、答えたりできるようにするために、後に「時間割」について学習する。

時数	1<45min>	<del>1</del> <45min>	<del>1</del> <60min>	4<45min>	5<45min>	6<45min>
目標	◆世界の同年代の子供たちの学校生活に関するまとまりのある話を聞いて、自分たちとの相違点や共通点を聞き取ることができるようにする。	◆時間割についてまとまりのある話を聞いて、概要を捉えることができる。 <i>いろいろな時間割</i>	◆何曜日に何の教科があるかを尋ねたり答えたりできるようにする。 <i>・先生に時間割を伝える。</i>	◆何曜日に何の教科があるかについて尋ねたり答えたりできるようにする。 <i>・自分だけの時間割</i>	◆何曜日に何の教科があるかについて尋ねたり答えたりできるようにする。 <i>・著名人の時間割</i>	◆他者に配慮しながら教科について尋ねたり答えたりして、伝え合おうとする。 <i>・将来の夢と時間割を伝える。</i>
おもな活動	【Let's Watch and Think 1】p.18,19 ① 世界の子供たちがそのような科目を学習しているかを知り、自分たちの学習との相違点や共通点に気付く。	OSmall Talk: 先生の持ち物 【Let's Sing】p.20 Sunday, Monday, Tueaday Oキーボードゲーム 教科名 【Let's Watch and	【Let's Chant】p.22 What do you have on Monday? 【Let's Watch and Think 2】p.21 世界の子供たちの時間割や好きな教科の紹介を	OSmall Talk: 先生の持ち物 【Let's Chant】p.22 What do you have on Monday? OGo Fish Game 【Let's Watch and	【Let's Chant】p.22 What do you have on Monday? 【Jingle】p.22 Alphabet Jingle OANZゲーム 4~5人で1セットの	【Let's Chant】p.22 What do you have on Monday? 【Activity 2】p.24 ② オリジナルの時間割を、班対抗のクイズ形式で紹介する。 O spyゲーム ペアになって文字探しのワークシートを開き、一人が言うアルファベットを聞いて相手が指さす。たくさん見つけるようにする。

運用にあたっては、  
 実際の内容や反省点を  
 「年間指導計画」に朱書きし  
 次年度の改善に生かす

→7<45min>  
・スピーンの友達に時間割を伝えるビジュアルを作る。

## 【日課表はどう工夫すればよいのか】

各単元のなかの適切な箇所に位置づけられている  
『60分授業』

必要なときに確実に実施できる  
「自由度の高い時間割設定」を保障するためには、

どのような日課表を作成すればよいのだろうか

平成30年度  
磐梯一小  
日課表

曜 日 時 刻	月	火	水	木	金
登校(出勤) 8:15	業前読書	業前マラソン(児童の自主的活動)			業前読書
8:25	全校朝の会	学 級 朝 の 会			
8:35	学級朝の会	ドリルタイム(算) ※モジュール・60分 授業設定可能	いきいきタイム ※モジュール・60分 授業設定可能	ドリルタイム(国) ※モジュール・60分 授業設定可能	読書タイ
				1校時	(45分)
9:20				準備	(10分)
9:30				2校時	(45分)
10:15				休み時間	(15分)
10:30				3校時	(45分)
11:15				準備	(10分)
11:25				4校時	(45分)
12:10				給食	(45分)
12:55				休み時間(休憩)	(45分)
13:40				清掃	(15分)
13:55				準備	(10分)
14:05	5校時 (45分) ※60分授業 設定可能		5校時 (45分) ※60分授業 設定可能	5校時	5校時
14:25		5校時		5校時	5校時
14:40	帰りの会(15分)	(45分)	帰りの会(15分)	(45分)	(45分)
14:50					
15:05	6校時 (45分) ※60分授業 設定可能	帰りの会(15分)	6校時 (45分) ※60分授業 設定可能	帰りの会(15分)	帰りの会(15分)
15:10		委員会活動		6校時	下校 (15:10完全下校)
15:25		クラブ活動			
15:30	下校	(45分)	下校	(45分)	
15:50	(15:30完全下校)		(15:30完全下校)		
16:00		下校		下校	
		(16:00完全下校)		(16:00完全下校)	

朝の15分間復習タイムを授業につなげ、自信をもって今日の学習に取り組むことができる授業を工夫します。

意欲を高め、60分間で深く学べる授業を工夫します。

5校時  
(45分)  
※60分授業  
設定可能

6校時  
(45分)  
※60分授業  
設定可能

5校時  
(45分)  
※60分授業  
設定可能

6校時  
(45分)  
※60分授業  
設定可能

曜日時刻	月	火	水	木	金
登校(出勤) 8:15	業前読書	業前マラソン(児童の自主的活動)			業前読書
8:25	全校朝の会	学級朝の会			
8:35	学級朝の会	ドリルタイム(算) ※モジュール・60分 授業設定可能	いきいきタイム ※モジュール・60分 授業設定可能	ドリルタイム(国) ※モジュール・60分 授業設定可能	読書タイム
				1校時	(45分)
9:20				準備	(10分)
9:30				2校時	(45分)
10:15				休み時間	(15分)
10:30				3校時	(45分)
11:15				準備	(10分)
11:25				4校時	(45分)
12:10				給食	(45分)
12:55				休み時間(休憩)	(45分)
13:40					

朝の15分間復習タイムを授業につなげ、自信をもって今日の学習に取り組むことができる授業を工夫します。

平成30年度  
磐梯一小  
日課表  
【午前拡大】



2校時 (45分)

休み時間 (15分)

3校時 (45分)

準備 (10分)

4校時 (45分)

給食 (45分)

休み時間(休憩) (45分)

清掃 (15分)

準備 (10分)

5校時 (45分)

5校時 (45分)

帰りの会(15分) 帰りの会(15分)

6校時 (45分)

6校時 (45分)

下校 (16:00完全下校)

# 平成30年度 磐梯一小 日課表 【午後拡大】

意欲を高め、60分間で  
深く学べる授業を工夫し  
ます。

**5校時**  
(45分)  
※60分授業  
設定可能

**5校時**  
(45分)  
※60分授業  
設定可能

**6校時**  
(45分)  
※60分授業  
設定可能

**6校時**  
(45分)  
※60分授業  
設定可能

5校時 (45分)

5校時 (45分)

帰りの会(15分)

委員会活動  
クラブ活動 (45分)

下校 (15:30完全下校)

下校 (16:00完全下校)

10:15

10:30

11:15

11:25

12:10

12:55

13:40

13:55

14:05

14:25

14:40

14:50

15:05

15:10

15:25

15:30

15:50

16:00



# 磐梯町立 幼小中学校 学校要覧 【合本版】

## 地域・保護者 にお知らせ

日課表：子ども達の「もっと学びたい」に応じる60分対応

曜日 時刻	月	火	水	木	金
登校(出勤) 8:15	業前読書	業前マラソン(児童の自主的活動)			業前読書
	学 級 朝 の 会				
8:25	全校朝の会	ドリルタイム(算)	いきいきタイム	ドリルタイム(国)	読書タイム
8:35	学級朝の会	※モジュール・60分 授業設定可能	※モジュール・60分 授業設定可能	※モジュール・60分 授業設定可能	
9:20				1校時	(45分)
9:30				準備	(10分)
10:15				2校時	(45分)
10:30				休み時間	(15分)
11:15				3校時	(45分)
11:25				準備	(10分)
12:10				4校時	(45分)
12:55				給食	(45分)
13:40				休み時間(休憩)	(45分)
13:55	5校時 (45分) ※60分授業 設定可能	(15分)	5校時 (45分) ※60分授業 設定可能	清 掃	(15分)
14:05		(10分)		準 備	(10分)
14:25		5校時 (45分)		5校時	5校時
14:40	帰りの会(15分)	(45分)	帰りの会(15分)	(45分)	(45分)
14:50		帰りの会(15分)		帰りの会(15分)	帰りの会(15分)
15:05	6校時 (45分) ※60分授業 設定可能		6校時 (45分) ※60分授業 設定可能	6校時	下 校
15:10		委員会活動 クラブ活動			(15:10完全下校)
15:25		(45分)		6校時	
15:30	下 校		下 校	(45分)	
15:50	(15:30完全下校)		(15:30完全下校)		
16:00		下 校		下 校	
		(16:00完全下校)		(16:00完全下校)	

朝の15分間復習タイムを授業につなげ、自信をもって今日の学習に取り組むことができる授業を工夫します。

意欲を高め、60分間で深く学べる授業を工夫します。

# 【60分授業の効果を上げる指導方法は】

**45分普通授業**

**+**

**15分モジュール**

小学生が  
「飽きずに」  
「意欲を高めて」  
プラス15分を  
取り組ませるためには  
どんな工夫をすればよい  
のか。

# 【研究のポイント】

45分普通授業

+

40分過ぎ頃

15分モジュール

「もっとやりたい」  
「今、やってみたい」と  
児童生徒の知的好奇心・関  
心・意欲のギアを  
一段高めさせる  
「学習課題・教材の工夫」  
「教師の発問の工夫」  
☆再点火・起爆剤☆

# 【平成29年度の研究成果より】

17



**A L T を活用した  
「あと15分やりたくなるコミュニケーション活動」**



## 【平成29年度の研究成果より】

『60分授業の最後の15分間を使って、  
本時に学習した英語表現を「書くこと」に慣れ親しませる  
時間を確保することは効果的である。』



本時に学習した英語表現を書き写してみる15分



# 【平成30年度 新しい取組】

19



**本時で学んだ英語を実際に使って  
スペインの子ども達との国際交流の場を設定**

## 【さらなる改善に向けて】

- ① 日課表のさらなる工夫
- ② 教科等横断的な取組の推進
- ③ 児童の意欲を高める  
学習課題・教材・活動の開発



**「主体的・対話的で深い学び」の実現**  
**「多忙化解消」の実現**  
を目指して